

自然エネルギーでエコ☆スタLet's地産地show cooking!!活動報告書

日時：2024年11月14日(月・祝)10時～12時 場所：蛭田農園

主催：MIYASHIROエコ☆スターズ 共催：NPO再生可能エネルギー推進協会 蛭田農園

参加者：エコ☆スタメンバー13名、サポーター4名、NPO再生可能エネルギー推進協会3名、蛭田農園3名、宮代町教育委員会教育長、宮代町環境資源課（こどもエコクラブ地方事務局）、小林農園ほか、合計22名

秋晴れというより、まだ夏のような強い日差しで汗ばむ陽気の中、今年で第4回目となる自然エネルギーを使った地産地消クッキングを行いました。この日の1週間前に、ごみ投入を行いました。初めてこの装置を見るメンバーも多くて、佐藤先生と蛭田さんからの話を真剣に聴いていました。前日には町の新しい村で最後の食材調達に行き、分担して持ち帰って下ごしらえをし、当日を迎えました。開会式では再生可能エネルギー推進協会の尾園会長よりご挨拶をいただき、自己紹介をしました。ガスをためたバルーンを前に記念撮影をした後、調理開始です。今年は炊飯担当者が新しく入ったメンバーに変わり、初めての経験でしたが、家で何度も練習したようでとても美味しく炊けていました。蛭田農園のさつまいも、里芋、ハロウィン用かぼちゃ、きゅうり、小林農園のラズベリー、折原農園のブルーベリー、メンバーの家のキウイフルーツ、新しい村のお米や、町の米粉、蜂蜜、ブロッコリー、卵、杉戸町のレモンなど、近隣で採れた食材をたっぷり使って出来上がった料理を、みんなで試食をして、ほぼ完食しました。最後に、教育長先生と佐藤先生に講評と今日の感想を述べていただきました。



10月6日(日)生ゴミ投入、ハロウィンかぼちゃ



10月13日(日)食材調達

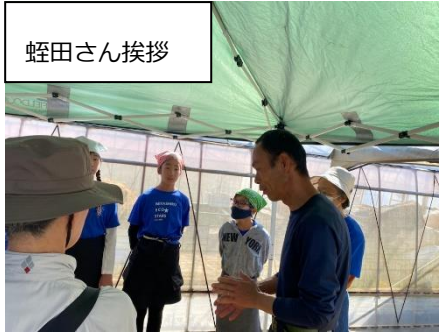


10月14日(月・祝)当日記念撮影

尾園会長挨拶



蛭田さん挨拶



教育長挨拶



佐藤先生講評



- ・カレーライス（ハロウィンかぼちゃ・さつまいもなど）
- ・ふわふわ卵の紅白スープ（里芋の親芋・人参など）
- ・豆乳と米粉のクレープ（ブルーベリージャムとキウイ、ラズベリー添え）

メンバーの感想

Let's 地産地 show cooking をやってみて、ガスの大切さなどを学ぶことができました。今まで気にしていなかった生ゴミも、水分をきって捨てるなど今後に生かせると思うので、この機会に家族に共有して、実践してみようと思いました。自分のチームの仕事をしながら、きゅうりの浅漬けも教えたりしてなかなか難しかったです。

夕飯やお昼ご飯はお家で作ったりしているけど、米粉からクレープを作ったことはなかったです。終わった後にお家で作ってお父さん、お母さん、妹たちおじいちゃん、おばあちゃんにごちそうしました。『おいしい』とっていました。

玉ねぎを切ったり、ニンジンも切ったりとても、楽しかったです。みんなと、宮代町の野菜を美味しく食べることができて、良かったです。家でも、つくりたいと思いました。お米も美味しく炊け、全てのメニューが美味しくできて良かったです。熱中症や怪我なく終えて成功だったと思います。

地産地消の良さが分かった。運ぶ時のCO2が減らせるし、地元で採れた食材は美味しく感じる。

クッキングは楽しかったし、自分達が一生懸命作って、達成感も感じた。生ゴミの再利用が凄いなと思った。2回目のクッキングで前よりも迷うことが少なくなり、司会をして不安だったけど楽しむことができたので良かったです。

以上